

< 事業例 >

(1) 地域の課題解決のための取組 <地域ふれあい祭り事業>

【主な事業内容】

子供会、学校PTA、老人クラブ、商店街と協力し、地域ふれあい祭りを開催する。
当日は子どもたちによる伝統芸能の発表、地域の歴史や防犯に関する展示、町会活動のPRを行う。
オリンピック・パラリンピック気運醸成の取組として、英語版のチラシ・ポスターを作成し、地域在住の外国の方に参加を呼び掛ける。

【助成対象】

作品展示用パネル、模造紙、チラシ・ポスター印刷、参加賞用文房具代、会場使用料 など

(2) 東京都が取り組む特定施策の推進につながる取組（青少年健全育成活動） <子供職業体験「あそびのまち」>

【主な事業内容】

会場内に様々な職業を体験できるブースを設け、子どもたちに体験してもらう。
体験した子どもたちへ仕事量に応じた町会通貨を渡し、イベント内での物の購入等に使用してもらう。
オリンピック・パラリンピック気運醸成の取組として、会場内にオリンピック・パラリンピックの歴史を学ぶブースを設置する。

【助成対象】

職場作り用資材（レジャーシート、模造紙、絵の具）、町会通貨印刷、チラシ印刷 など

(3) 複数の単一町会・自治会が共同して実施する地域の課題解決のための取組 <3町会合同安否確認訓練の実施>

【主な事業内容】

南・中央・北の3町会合同で防災訓練を実施する。
当日は避難所設営訓練、「防災黄色旗」を使用した安否確認訓練、スタンドパイプを使用した初期消火訓練、起震車体験、応急救護訓練、防災講演会を行う。
3町会合同で実行委員会を運営し、南町会は会場の確保・配置、中央町会は消防署との調整、北町会はタイムスケジュールの作成・管理と広報を担当する。

【助成対象】

防災黄色旗、簡易無線機、スタンドパイプ、講演会講師謝礼、チラシ・ポスター印刷 など

(4) 単一町会・自治会が他の地域団体と連携して実施する地域の課題解決のための取組 <NPOと連携した高齢者の見守り活動>

【主な事業内容】

NPO 法人と連携し、高齢者見守り隊を結成し、専門家を招いた「見守り講習会」を開催する。
高齢者見守り隊はスタッフ用ジャンパーを着用して、定期的に会員宅を個別訪問・声掛けを実施する。
また、毎月1回、健康情報・防災や防犯に役立つ情報を掲載した「見守りニュース」を作成・配布する。
自治会は、チラシの作成、高齢者見守り隊の取りまとめを担当し、連携するNPO法人は、訪問時の対応方法について、アドバイス等を行う。

【助成対象】

スタッフ用ジャンパー、広報用チラシ印刷、会議室使用料、事務用品 など